

【業務内容】



公安調査庁は、「破壊活動防止法」及び「無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律」に基づき、暴力によって自らの主義主張を実現しようとする破壊的団体や無差別大量殺人行為を行った団体などについて、調査・情報収集を行っています。規制の必要があると認められる場合は、公安審査委員会に対して、解散指定や観察処分を請求を行います。このほか、収集・分析した内外情勢に関する情報を様々な政府機関に提供することで、政府の施策決定に寄与しています。

【勤務地・転勤・昇進】

＜採用＞

男女及び新卒・既卒の区別なく人物本位で採用しています。令和6年度試験合格者からの採用内定数は、一般職(大卒程度)行政沖縄から3人(男性)です。

採用後は、公安調査官として調査・情報収集に従事することになります。

＜勤務地＞

採用後は那覇市で勤務した後、基本的に九州公安調査局管内での勤務になりますが、本庁(東京都)や九州以外の公安調査局への異動のほか、他省庁(内閣官房、外務省など)へ一定期間出向する場合もあります。

＜昇進＞

勤務成績が特に優秀でマネジメント能力に優れたやる気ある職員については、幹部要員として選抜・育成・処遇する独自の制度もあります。

＜研修＞

役職や業務に応じた研修のほか、必要とされる職員を対象に様々な言語の語学研修も行っています。

【採用(内定)状況】

令和4年度試験 2(0)
令和5年度試験 2(1)
令和6年度試験 3(0)
※()内は女性で内数



【先輩からのメッセージ】

- 「公安調査庁?何それ」。業務説明会に参加する前の私です。今、これを読んでいる皆さんも同じ気持ちではないでしょうか。当庁は、公務員の仕事としては珍しく、仕事の中で個人の裁量に依る部分が大きく、やる気次第で様々な業務に携わることができる環境が整っています。また、自ら仕事のスケジュールを管理するため、ワークライフバランスが非常に整っており、プライベートを充実させることができます。ぜひ一度、那覇公安調査事務所の説明会に足を運んでみてください。面白い話を聞けますよ。
- 情報収集の業務では、相手から「こだけの話」を聞けたときに面白さを感じます。入庁していなければ知ることができない話もあり、好奇心がある方にはぴったりの職場だと思います。また、職場の雰囲気に関して、怖いイメージを持つ方もいるかもしれませんが、陽気で話しやすい職員ばかりです。「情報の力で国民を守る」という壮大なミッションから志望動機を導き出すのは大変だと思いますが、個々の性格や学生生活の経験などを生かせる要素がたくさんあります。皆さんの特性を生かして、私たちと一緒に情報の世界に飛び込んでみませんか。

【一般職(大卒程度)行政沖縄 令和6年採用】

【問合せ先】

〒900-0022

那覇市樋川1-15-15 那覇第一地方合同庁舎内

那覇公安調査事務所 採用担当

TEL 098-853-2948

URL <https://www.moj.go.jp/psia/>

